



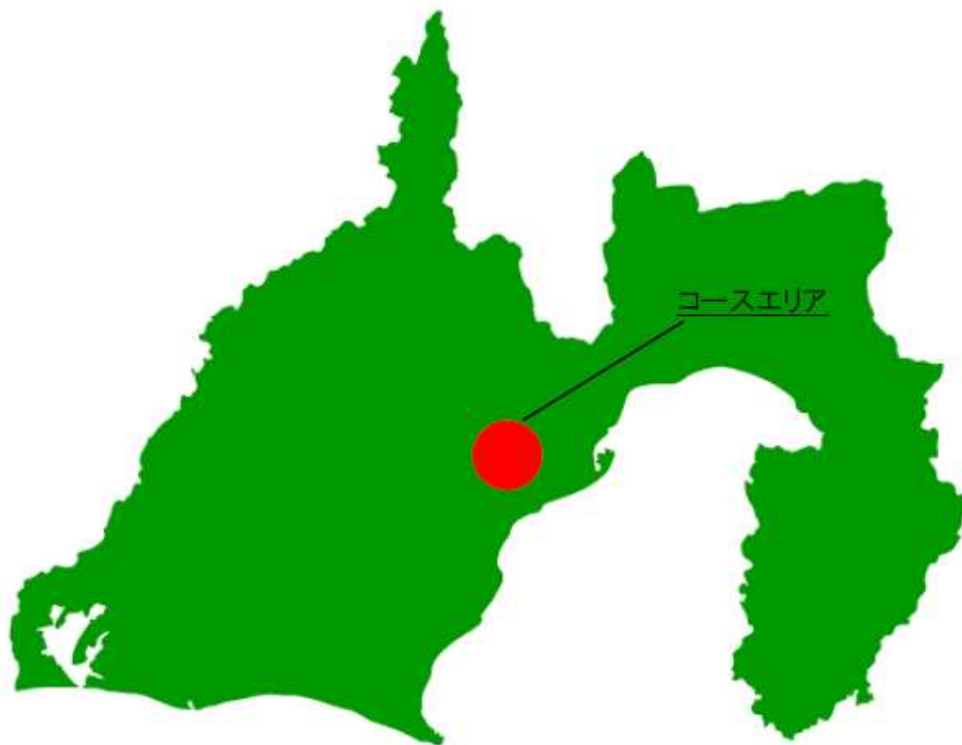
OCHA
2022

世界お茶まつり2022

World O-CHA(Tea)Festival 2022,Shizuoka,Japan

【コース7】

新しくなったとんがり屋根と新茶香る藤枝茶町コース



【コース7】 新しくなったとんがり屋根と新茶香る藤枝茶町コース

地域	中部(藤枝市)
コース概要	「とんがり屋根の洋館」の名称で親しまれた旧藤枝製茶貿易商館が「とんがりぼう」の愛称で蓮華寺池公園に再現され、新たな藤枝茶の魅力発信スポットに。茶町のお茶屋めぐりとあわせて訪問、藤枝茶再発見のコース。
対象	お茶ビギナー
ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンしたばかりのとんがりぼうに訪問する。蓮華寺池公園では藤の花が楽しめるかも。 ・お茶屋のはしごでお好みの新茶を見つける。 ・約2kmの藤枝宿散歩。街道沿いのお菓子屋にも歴史あり。(寄り道スポット)

コース詳細

START JR 藤枝駅		
▼ ▼ ▼	【とうめ屋まで】 バス:12分(3.6km) 中部国道線 岡部行き又は新静岡方面行き 「藤枝駅前」バス停→「白子」バス停	
とうめ屋 <p>江戸時代に創業の老舗製茶問屋。製茶の職人全員が全国茶審査技術の有段者で、製造行程のなかで何度も味を吟味しながら納得のお茶に仕上げている。毎年、静岡県や藤枝市の茶品評会で入賞を果たしており、2009年の県茶品評会では農林水産大臣賞を獲得した。お茶とあわせて藤枝かおりフィナンシェもファンが多い。</p>		
できること ①新茶の試飲と購入ができる。大走り新茶がおすすめ(状況によっては一煎パックで対応)。 ②世界お茶まつりのスタンプラリー参加者で、来店して新茶購入の方には、藤枝かおりフィナンシェをプレゼント。		
▼ ▼ ▼	【とんがりぼうまで】徒歩:9分(750m)	
とんがりぼう(旧藤枝製茶貿易商館) <p>明治時代に建てられた茶再製工場の事務所で、「とんがり屋根」と呼ばれて親しまれてきた洋館が、老朽化が進んだため解体され、建材の一部を活用して蓮華寺池公園に再現された。2022年4月11日から茶文化発信・観光交流施設として新たなスタートを切った。</p>		
できること ①カフェスペースのおすすめ、朝比奈玉露を味わい尽くす「つゆ茶セット」や抹茶パウダーをかけたお茶ソフトクリームをいただける。 ②お茶の販売では、とんがりぼうオリジナルパッケージが購入できる。		
▼ ▼ ▼	【株式会社一言まで】徒歩:14分(1.3km)	立ち寄りスポット おきせ金つば本舗 おたけせんべい本舗

		紅家 紅粉屋久右衛門
--	--	------------

株式会社一言

伝統ある藤枝市茶町で、産地問屋として「正直なお茶」をモットーに銘茶を製造販売する。あわせて近年は、気軽にお茶を楽しんでもらえるようお茶のお菓子や茶器の提案なども行っている。お茶の体験は店頭の交流スペース「ひとことカフェ」にて。

できること

- ①お茶の飲み比べ、淹れ方の体験ができる(繁忙期のため受け入れが難しい場合もある)。
- ②新茶を購入できる。

▼ ▼ ▼	【藤栄製茶まで】徒歩:2分	
-------------	---------------	--

藤栄製茶株式会社

藤枝市茶町にある製茶問屋。地元藤枝茶をはじめ、静岡県内のお茶を数多く扱っている。その年ごとの美味しいお茶商品「うまいお茶ここにあり」や、贈り物に特化した「お茶です どうぞよろしく」など、ユニークなネーミングのお茶がある。

新茶時期のおすすめ商品は「おはよう新茶」。これもちよっと変わった名前だが、「新茶はお茶にとって一年の幕開け。新茶でスタート」という思いを込めて、先代が命名したそう。

できること

- ①購入希望のお茶は店頭で試飲できる。

▼ ▼ ▼	【JR 藤枝駅まで】徒歩:5分+バス:9分(2.6km) 中部国道線 藤枝駅前行き 「上伝馬」バス停→「藤枝駅前」バス停	
-------------	---	--

GOAL JR 藤枝駅

各店情報

	地域:中部	新茶フェア:パートナー店	種別:茶販売店
施設・店舗名	とうめ屋		
住所	〒426-0018 静岡県藤枝市本町 2-6-8		
定休日	日曜祝日お休み ※春のお茶まつりウィーク期間中はお休みなし。		
営業時間	平日 9:00~18:00 土曜 9:00~16:00		
電話	054-641-1248		
ホームページ	http://www.tomeya.co.jp		
内容	<p>○静岡産新茶と藤枝かおりフィナンシェの販売。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このフィナンシェはギフトでもらった人が気に入って、フィナンシェだけ買いに来るようになるなど、じわじわと人気が広がっている。 ・この時期おすすめのお茶は深蒸しの新茶「大走り」。新茶らしい香りと、味のバランスがよく、人気のお茶。 <p>※世界お茶まつりのスタンプラリー参加者で、来店、新茶購入の方に藤枝かおりフィナンシェをプレゼント。</p>		
駐車場	あり		
画像データ	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p><とうめ屋外観></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><藤枝かおりフィナンシェ></p> </div> </div>		

	地域:中部	新茶フェア:パートナー店	種別:観光施設
施設・店舗名	とんがりぼう(旧藤枝製茶貿易商館)		
住所	〒426-0014 静岡県藤枝市若王子 701-1		
定休日	火曜日(5/3は営業します)		
営業時間	10:00~17:00		
電話	080-3642-3955		
内容	<p>静岡茶の清水港直輸出に大きく貢献したお茶の「再製工場」の事務所として、明治34年(1901)頃に建てられた商館が老朽化。「とんがり屋根の洋館」の名称で親しまれてきたランドマークを惜しみ、解体後に一部資材を使いながら、藤枝市民憩いの場、蓮華寺池公園内に再現し、4月11日にオープンした。新たな茶文化発信・観光交流拠点施設として活用していく。</p> <p>○カフェスペース ・お茶ドリンクなど飲食メニューがある。 ・抹茶パウダーをかけたお茶ソフトクリームが食べられる。 ・朝比奈玉露を味わいつくすつゆ茶セットがある。</p> <p>○お茶販売コーナー とんがりぼうオリジナルパッケージ茶などの購入</p>		
駐車場	あり		
画像データ	 <p><とんがりぼう外観></p>  <p><つゆ茶セット></p>		

	地域:中部	新茶フェア:パートナー店	種別:生産者
施設・店舗名	株式会社一言		
住所	静岡県藤枝市茶町2丁目2-21		
定休日	定休日:日曜祝日 ※春のお茶まつりウィーク期間中は休まず営業します。		
営業時間	9:30~16:30		
電話	054-641-0045		
ホームページ	http://www.hitokoto.co.jp/		
内容	<p>○新茶の購入ができる。</p> <p>○お茶飲み比べ体験(静岡県内の新茶試飲) 浅蒸しの山のお茶と、深蒸しの里のお茶を飲み比べてみよう。 所要時間:15分 体験料:無料 予約:不要 直接お店へお越しください。</p> <p>○お茶の淹れ方体験 開催日:5/9~15 お茶屋さん直伝! 急須でおいしくお茶を淹れてみよう。 所要時間:20分 体験料:無料 予約:不要 直接お店へお越しください。</p> <p>※注意事項 春のお茶まつりウィーク期間中は繁忙期のため、両体験とも受け入れができなかったり、時間を短縮して行ったりする場合があります。</p>		
駐車場	あり		
画像データ	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p><ひとことカフェ外観></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><一言売り場></p> </div> </div>		

	地域:中部	新茶フェア:パートナー店	種別:茶販売店
施設・店舗名	藤栄製茶株式会社		
住所	〒426-0023 静岡県藤枝市茶町 1-1-11		
定休日	土曜日曜 ※春のお茶まつりウィーク期間中は8日(日)、15日(日)のみお休み		
営業時間	9:00~16:00		
電話	0120-410-054		
ホームページ	https://www.toei-seicha.com		
内容	<p>藤枝市茶町にある製茶問屋。地元藤枝茶をはじめ、静岡県内のお茶を数多く扱っている。新茶時期のおすすめ商品は「おはよう新茶」。ちょっと変わった名前だが、「新茶はお茶にとって一年の幕開け。新茶でスタート」という思いを込めて、先代が命名したそう。</p> <p>購入希望のお茶は店頭で試飲できる。</p>		
駐車場	あり		
画像データ	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p><藤栄製茶外観></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>TOEI SEICHA Inc. 藤栄製茶株式会社</p> <p>※画像はイメージです</p> <p><おはよう新茶></p> </div> </div>		

プラスしてもっと楽しむ 寄り道スポット

	地域:中部	新茶フェア:パートナー店	種別:飲食店
施設・店舗名	割烹 蛸び寿亭		
住所	〒426-0041 静岡県藤枝市高柳1丁目19番5号		
定休日	月曜日		
営業時間	昼の部 11:00~14:00 夜の部 17:00~20:00		
電話	054-635-3392		
ホームページ	http://www.sadukiyo.com/		
内容	<p>開店から50年近く、地元食材を使った手作り料理が好評な割烹料理店。</p> <p>人気のお茶しゅうまいは、碾茶三大産地の一つ藤枝市岡部町の抹茶を、高級魚であるイトヨリ鯛のすり身にねり込んで独自の製法により鮮やかな緑色を保ち、芳醇な香りを楽しめる。お土産、贈答用にも使えるように冷凍商品化。「茶月夜(さづきよ)」として販売している。</p>		
駐車場	あり		
画像データ	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p><バナー></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><ランチ></p> </div> </div>		

○旧東海道藤枝宿、上伝馬通りに並ぶ老舗のお菓子屋ものぞいてみては？

おきせ金つば本舗(エントリー外)

大正9年創業の老舗お菓子屋。看板商品の「おきせ金つば」は、きせ(初代)が焼いた金つば、ということから命名。看板商品「五色金つば」は、定番のおきせ金つば、よもぎの草きんつば、玉露の茶きんつば、栗きんつば、紫芋の藤きんつばの5種類。喫茶コーナーでお店のお菓子をいただくこともできる。

住所:藤枝市藤枝 4-2-8

電話:054-641-0379

定休日:不定休

営業時間:9:00~19:00

駐車場:あり



おたけせんべい本舗(エントリー外)

創業150年余の老舗。藤枝宿で義太夫の師として聞こえた天野安次郎の妻、たけが始めたせんべい屋。近所に咲く梅の花をかたどって焼いたのが始まりで、今も定番。砂糖で味付けしたせんべいは、その昔、近隣にあった遊郭の女性たちがこぞって旦那衆にねだったとの逸話が残る。

住所:藤枝市藤枝 4-1-16

電話:054-641-0979

定休日:月曜日

営業時間:9:00~17:00

駐車場:あり(上伝馬商店街駐車場)



紅家 紅粉屋久右衛門(エントリー外)

江戸時代初期から続く老舗で、田中城に菓子を納めていた御用菓子店との歴史がある。藤枝宿のお土産にぴったりの「弥次喜多まんじゅう」があり、これが縁で「東海道中膝栗毛」の作者、十返舎一九のご子孫からいただいたというすりにぎがある。大のどろろ好きだった一九が使っていたものだという。

住所:藤枝市藤枝 4-1-9

電話:054-641-9071

定休日:水曜日

営業時間:8:30~18:00

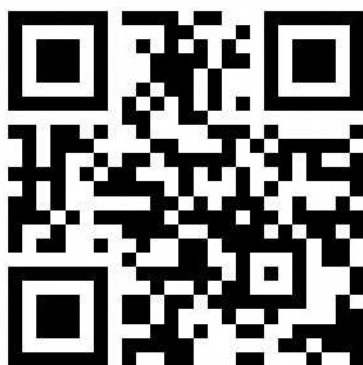
駐車場:あり(上伝馬商店街駐車場)



モデルコース一覧

- ①大河ドラマの舞台“ぶしのくに静岡県”の伊豆の国をめぐるコース(東部:伊豆の国市)
- ②沼津茶の礎を築いた郷土の偉人・江原素六を知るコース(東部:沼津市)
- ③大迫力の富士山とお茶を楽しむコース(東部:富士市・富士宮市)
- ④徳川家康が愛した静岡茶をめぐるコース(中部:静岡市)
- ⑤お茶の香ただよう茶問屋街、茶町界隈ぶらり散歩コース(中部:静岡市)
- ⑥ちゃっきりぶしと清水港から海を越えた静岡茶コース(中部:静岡市)
- ⑦新しくなったとんがり屋根と新茶香る藤枝茶町コース(中部:藤枝市)
- ⑧日本三大玉露産地・岡部で和の風情を味わうコース(中部:藤枝市)
- ⑨出発進行！川根路をお茶で旅するコース(中部:島田市・川根本町)
- ⑩牧之原台地で「茶の都しずおか」を見る、知る、味わうコース(中部:島田市・牧之原市・菊川市)
- ⑪e バイクで海へ茶畑へ「御前崎つゆひかりカフェ」めぐり(西部:御前崎市)
- ⑫お茶摘み・絶景・茶スイーツ！掛川茶まるごと楽しむ2日間コース(西部:掛川市)
- ⑬遠州森町で茶縁結び！お茶屋めぐりと小國神社お参りコース(西部:周智郡森町)
- ⑭遠州三山と門前のお茶めぐりコース(西部:袋井市)
- ⑮天竜・浜松こだわりのお茶めぐりドライブコース(西部:浜松市)

※その他のコースの詳細については世界お茶まつり2022 公式ホームページにて御確認ください。



お茶まつり2022

